

基礎看護学

【目的】

看護の対象である人間の生を受けてから生を終えるまでのライフサイクルと、健康の意義及び保健・医療・福祉における看護の機能と役割を理解し、看護の実践力となる基礎知識・技術・態度を習得する。

【目標】

1. 看護全般の概念を学び、看護の本質と位置づけと役割を理解できる。
2. 看護を実践する上での基礎となる知識と技術を習得できる。
3. 対象の健康障害を理解し、生活の状態に応じた看護の基本を理解できる。
4. 看護実践を科学的に展開する能力を養い、研究的態度を身につける。
5. 対象の安全・安楽な看護を提供するための判断力と実践力の基礎を身につける。

【構成および計画】

<講義>

授業科目	単位数	時間数	学年別計画時間			備考
			1年	2年	3年	
看護学概論	1	30	1(30)			
看護の理論	1	15		1(15)		
看護の基本となる技術Ⅰ	人間関係成立の技術	1	30	1(30)		
看護の基本となる技術Ⅱ	対象把握の技術	1	30	1(30)		
看護の基本となる技術Ⅲ	医療・療養環境を整える技術	1	30	1(30)		
看護の基本となる技術Ⅳ	看護過程	1	30	1(30)		
生活を整える技術Ⅰ	食事・排泄	1	30	1(30)		
生活を整える技術Ⅱ	活動休息・清潔	1	30	1(30)		
診療に伴う技術	治療に伴う技術	1	30		1(30)	
臨床看護技術		1	30	1(30)		
合計	10	285	8(240)	2(45)		